

## 令和 3 年度福島県診療放射線技師学会にあって

(公社) 福島県診療放射線技師会  
会長 新里 昌一

令和 3 年度福島県診療放射線技師学会にあって、大会長としてご挨拶を申し上げます。COVID-19 も一時は収束に向かった感がありましたが、世界的なオミクロン株による感染拡大が続いており日本国内においても波及している現状を踏まえまして、今年度も昨年同様に Web 開催のオンデマンド形式 (YouTube 配信) とさせて頂きました。

この大会の準備に尽力して頂いた学術委員の方々を中心にネットワーク委員長、関係各位の皆様には深く感謝を申し上げます。お蔭さまで今年も学術大会が開催出来る事となりました。

プログラムを見てみますと、一般公開講演では福島県立医科大学 放射線災害医療学講座の長谷川教授による「福島第一原子力発電所事故と COVID-19 パンデミック：類似点と相違点を考える」と題し講演を賜ります。震災から 10 年と COVID-19 による世界的なパンデミックを重ね合わせる事で見えてくるものがあるのか非常に楽しみな講演です。この講演はどなたでも県技師会のホームページから視聴できますのでご覧ください。

会員限定特別講演を福島県立医科大学 感染制御学講座 仲村准教授の「COVID-19 の現状と感染対策について」と非常にタイムリーな講演です。福島県内の状況に精通しており県立医科大学においても感染対策の現場で尽力している先生です。最新の動向を踏まえ日頃から各施設で感染対策を実施している会員の皆様と共に改めて考えてみたいと思います。

論文賞受賞者講演は、大原総合病院 画像診断センターの村松氏の「ポジショニングって大事なの？」です。昨年度 5 本の論文を書き上げた筆者がおくる渾身の講演です。新人からベテランまで非常に重要なテーマだと思います。

未だ先が見えず現状では集合研修が出来ませんが、Web 開催の長所を生かして皆で共有し勉強して行きましょう。我々の技術を現場で生かすには日々の研鑽が重要です。多くの会員の方が視聴していただき、有意義な時間を過ごされます事を祈念いたします。

令和 4 年 1 月 18 日

令和3年度

公益社団法人 福島県診療放射線技師会



# 福島県診療放射線技師 学 術 大 会

開催期間：令和4年2月1日(火)～2月14日(月) 2週間

開催形態：Web開催 オンデマンド形式(You Tube配信)

大会長：新里 昌一 公益社団法人福島県診療放射線技師会会長

## ～ プログラム概要 ～

### ●一般公開講演●

「福島第一原子力発電所事故とCOVID-19パンデミック  
：類似点と相違点を考える」

◇福島県立医科大学 放射線災害医療学講座  
教授 長谷川 有史 先生

### ●会員限定特別講演●

「COVID-19の現状と感染対策について」

◇福島県立医科大学 感染制御学講座  
准教授 仲村 究 先生

### ●論文賞受賞者講演● 令和2年度学術奨励賞論文賞受賞論文より

「ポジショニングって大事なの？」

◇大原総合病院 画像診断センター 村松 駿 氏

\*一般講演はどなたでも閲覧可能です。

県技師会HPに期間中URLを貼付してあります。

\*特別講演、論文賞講演は会員のみ閲覧可能です。

QRコードから登録して頂いた方のみ前日までに  
URLを配布致します。

申込：<https://fart.jp/congress/index.html>

